提 供 日 2026/11/16

タイトル　「三保松原景観改善技術フォローアップ会議　第７回技術検討ワーキング部会」の開催

担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3038

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

「三保松原景観改善技術フォローアップ会議 第７回技術検討ワーキング部会」を開催します

～清水海岸三保地区の景観改善と海岸保全の両立のための検討を行います～

静岡県では、清水海岸三保地区における景観改善と海岸保全を両立させる取り組みを進めています。

このたび、２号新堤（南）の完成に伴い、引き続き２号新堤（北）の整備に当っての技術的な課題について検討を行うため、「三保松原景観改善技術フォローアップ会議　第７回技術検討ワーキング部会」を開催します。

１　日時　令和８年11月18日（水）午後１時から午後２時半まで（予定）

２　場所　静岡県庁　別館７階第２会議室Ａ（ＷＥＢ及び対面形式の併用）

３　内容　〈検討事項〉
（1）２号新堤（北）の整備に関する検討

４　傍聴・取材
本会議は公開で行います。
傍聴・取材を希望される方は、当日会場にて午前12時45分から受け付けます。
定員は10人程度（先着順）です。

５　委員構成（敬称略）

氏名	分野	所属・役職
宇多　高明	学識（海岸）	日本大学客員教授
岡田　智秀	学識（海岸景観）	日本大学理工学部教授
◎佐藤　慎司	学識（海岸）	高知工科大学教授
篠 原　　修	学識（景観）	東京大学名誉教授

◎：部会長　　（敬称略、五十音順）

６　参考「三保松原景観改善技術フォローアップ会議」について）

世界文化遺産「富士山」の構成資産にふさわしい、景観と背後地の防護を両立する海岸づくりに資することを目的に設立した「三保松原白砂青松保全技術会議」の後継組織として、平成27年４月に設立。清水海岸三保松原付近の景観改善と海岸保全の両立のための施設の設計や施工に係る景観検討やモニタリング計画、実施について検討し、段階に応じた的確なフォローアップを行っている。